

1 はじめに

昆虫類の調査は檜原白井から中之沢，ぶどう峠林道を中心に 22 回行った。採集した昆虫はすべて標本にして収蔵した。

2 採集昆虫

採集種は 32 科 200 種であった。

採集昆虫種数一覧

トンボ目	アオイトトンボ科	2種	チョウ目	セセリチョウ科	6種	コウチュウ目	ベニボタル科	3種
	カワトンボ科	1種		シャクガ科	2種		ホタル科	5種
	サナエトンボ科	2種		マダラガ科	1種		シデムシ科	3種
	トンボ科	3種		トラガ科	1種		ジョウカイボン科	9種
バッタ目	カンタン科	1種	コウチュウ目	ヒトリガ科	1種	アミメカゲロウ目	クビナガムシ科	1種
	キリギリス科	2種		ヤママユガ科	2種		コガネムシ科	21種
	バッタ科	8種		アゲハモドキ科	1種		センチコガネ科	2種
	ヒシバッタ科	1種		ハンミョウ科	1種		オサムシ科	14種
カメムシ目	ハゴロモ科	3種	コウチュウ目	ツチハンミョウ科	1種	アミメカゲロウ目	ゴミムシダマシ科	5種
	オオヨコバイ科	1種		アカハネムシ科	2種		クワガタ科	1種
	ツチカメムシ科	1種		ヒラタムシ科	1種		ハムシ科	28種
	カメムシ科	2種		キクイムシ科	1種		ハムシダマシ科	1種
	ナガカメムシ科	1種		クチキムシ科	1種		テントウムシ科	8種
	ヘリカメムシ科	1種		ハナノミ科	3種		カミキリムシ科	29種
	サシガメ科	1種		ケシキスイ科	1種		オサゾウムシ科	2種
	セミ科	2種		オオキスイムシ科	1種		ゾウムシ科	16種
	チョウ目	アゲハチョウ科		7種	ハネカクシ科		6種	ヒゲナガゾウムシ科
	シロチョウ科	6種	タマムシ科	9種	オトシブミ科	10種		
	タテハチョウ科	21種	コムツキムシ科	10種	カッコウムシ科	1種		
	シジミチョウ科	11種	コムツキモドキ科	1種	ツノトンボ科	1種		

(1) チョウ類



集団吸水するミヤマカラスアゲハ 写真：青沼秀彦



メスアカミドリシジミ



オオムラサキ

採集はすべて見つけ取りで行った。林道等の水たまりにはミヤマカラスアゲハとカラスアゲハの集団吸水が見られた。ぶどう峠林道から送電線鉄塔に至る林道は広く開けていることもありいわゆる蝶道となっていて特にタテハチョウ類が見られた。

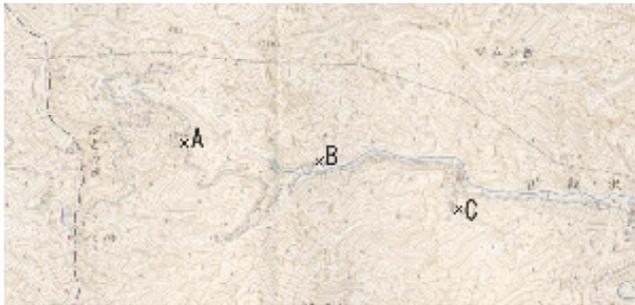
(2) コウチュウ類

32科 200種を採集した。地表徘徊性コウチュウの採集は落とし穴トラップを用いて採集した。調査地点はぶどう峠林道沿いの林内3箇所（A地点～C地点）である。

A地点 北緯 36度 04分 09秒 東経 138度 38分 53秒 標高 1300m

B地点 北緯 36度 04分 06秒 東経 138度 39分 30秒 標高 1000m

C地点 北緯 36度 03分 26秒 東経 138度 40分 32秒 標高 930m



落とし穴トラップの設置場所

トラップを設置した林内

結果は表に示した。16種類の甲虫を採集できたが比較的種数は少なく大型のオサムシ類はトラップに入らなかった。A地点のコホソクビゴミムシ、B地点のシラオビシデムシモドキ、C地点のクロツヤヒラタゴミムシはそれぞれの場所を特徴づける種となっている。

トラップ採集した地表徘徊性甲虫 数字は個体数

種名	採集地	2012/5/10		2012/6/14		2012/5/1		2012/6/14	
		A地点	A地点	B地点	B地点	0		C地点	
ベントンモリヒラタゴミムシ		2	1	1					1
マルガタナガゴミムシ		3		2					
フクハラツラヒラタゴミムシ			1						
クロツヤヒラタゴミムシ			1						16
ホソヒメクロオサムシ		5	5						
コホソクビゴミムシ			10						
オオクロツヤヒラタゴミムシ									1
ハコネモリヒラタゴミムシssp.									1
シラオビシデムシモドキ					5				
カオジロヒゲナガゾウムシ				1					
ビロウドコガネ				1					
オオクロツヤマグソコガネ				1					
エゾマグソコガネ				1					
センチコガネ				2		1		1	
アカアシオオクシコメツキ									1
ヒメツチハンミョウ				1					